

## 第2回議会改革協議会 会議録

開催日：令和6年5月17日（金曜日）10：00～10：12

開催場所：議事堂3階 第2委員会室

出席委員：宮崎吉輝委員（自民党・無所属の会：座長）、西田一委員（自民党・無所属の会）、  
渡辺徹委員（公明党）、中島隆治委員（公明党）、  
浜口恒博委員（ハートフル北九州）、  
山内涼成委員（日本共産党）、大石正信委員（日本共産党）

欠席委員：大久保無我委員（ハートフル北九州）

議 題：

- 1 第1回議会改革協議会会議録の確認
- 2 議員報酬について
- 3 第3回協議会の日程について
- 4 その他

---

### 1 第1回議会改革協議会会議録の確認

#### 【座長】

それでは、第2回議会改革協議会を開会したいと思います。

まずは、前回の会議録の確認です。

事務局より説明を求めます。

#### 【事務局】

第1回議会改革協議会会議録の確認でございます。

タブレットの資料1をご覧ください。

前回、2月1日に開催されました第1回議会改革協議会の協議内容を会議録としてまとめたものになっております。

第1回の協議会では、議員報酬について、各会派から意見や考え方についての説明がありました。

それを受けて、資料の最終ページ、12ページになりますが、座長より、『各会派からの意見は、「削減に向けての議論を前向きに進めるべし」ということであったと認識しております。

つきましては、次回の議会改革協議会におきましては、具体的な減額率や減額期間について議論を進めていきたい、そのように考えております。

今日配付しました資料を含め、各会派に戻られまして、また会派内でこの削減期間、削減率についての議論を深めていただきたいと思いますと思っております。

また、冒頭説明いたしましたように、次回の協議会までに4人以下の会派については、減額率や削減期間等について、意見を書面で提出いただきたい、このように思っております。』との発言がっております。

なお、この資料1につきましては、本日ご確認いただいた後に、会議資料とともに、市議会ホームページのほうに掲載させていただく予定です。以上です。

**【座長】**

ただいまの説明について、ご確認いただけますか。（異議なし）  
ありがとうございます。  
では、そのとおり確認しました。

**2 議員報酬について**

**【座長】**

それでは、議員報酬について、早速議論を始めたいと思います。  
まずは、資料について事務局の説明を求めます。

**【事務局】**

タブレットの資料2をご覧ください。

前回、2月1日の第1回議会改革協議会の後、所属議員4人以下の会派から議員報酬削減への賛否、それから賛成の場合の減額率、減額期間、及び自由意見を書面にてご提出いただきました。

この資料につきましては、所属議員4人以下の会派から提出いただいた意見等を一覧にまとめたものとなっております。以上でございます。

**【座長】**

ありがとうございました。

所属議員4人以下の会派からの意見は、資料のとおりまとめさせていただいております。

では、第1回のときに、各会派内で削減期間、削減率についての議論を深めていただきたいということで締めくくらせていただきました。

ここで、議員報酬の削減率、削減期間等について、各会派から考え方やご意見をいただきたいと思います。

まず始めに、自民党・無所属の会さん。

**【自民党・無所属の会】**

我々、自民党は、まず、削減率は最大で10%。そして削減の期間は、現市長任期を提示させていただきます。

今、会派で話し合い、協議しているのはですね、削減によって生じた、浮いた金額については、今般の武内市長の棚卸しですね、事務事業の棚卸しにおいて削減された次世代投資。例えば、私学助成の削減であるとか、あるいは、小学校、中学校をはじめとする美術館の体験であったり、あるいは平和のまちミュージアムツアーであったり、そういった子どもたちの貴重な体験、これも削減されてますんで、そういったところに次世代投資として充てたいということを協議させていただいております。以上です。

**【座長】**

ありがとうございました。続きまして、公明党さん。

**【公明党】**

公明党会派としての協議結果を報告いたします。

議会として、行財政改革に資するため、議員報酬削減率については8%。また、その期間については、現市長の今任期という結論に至りました。以上でございます。

**【座長】**

ありがとうございました。続きまして、ハートフル北九州さん。

## 【ハートフル北九州】

ハートフル北九州会派の削減率、削減期間等について、意見を申し上げたいと思います。

昨年12月議会に提出をされました「市議会議員の報酬削減について早期に議論を開始する決議」について、我が会派の森本代表が反対討論の中で、議員報酬についても議会の役割や議員の活動など、あらゆる角度から検討し、市民に開かれた議会運営を目指すとして述べていますし、また2月1日に開催されました第1回議会改革協議会の中でも、議員報酬のあり方だけではなく、議員定数や政策立案、そして市の予算が毎年増加し続ける中で行政のチェック機能を維持向上させるための議員や議会が果たすべき役割を考えたとき、また、将来、志ある有能な人たちが議員を志すときに、その職責を果たしうるためにはどのような状態、待遇が望ましいのか、実態も含めて、真剣に話し合うべきであるという考え方を述べて、この間、議論をまいりました。

結果的に、議員報酬のあり方について、会派内で議論し、報酬削減率についてはMAX 8%。削減期間については、議員の今任期までとし、ただし、来年の改選後に速やかに議会改革協議会を立ち上げて、引き続き、この議員報酬について議論を開始するべきとの会派意見になっております。以上でございます。

## 【座長】

ありがとうございました。それでは、最後に、日本共産党さん。

## 【日本共産党】

まず、議員報酬についてですが、武内市長が選挙戦において議員報酬見直し要請、これを公約として掲げて当選をしました。

当時の議長から、「市長選で議員報酬見直し要請、これを公約に掲げて当選した以上、議会としても真摯に受け止めなければならない。」、こういう考えが示されまして、議員報酬について、議会改革協議会の協議事項とするということが、代表者会議に提案をされたわけであります。

我々会派は議長の提案を重く受け止め、議論を重ねてまいりました。

その結果、議員報酬の削減率、これは8%。その理由は、もともと削減率の根拠はない。

そして、市長の10%削減が考え方の基本ということになることから、市長退職金などの議員報酬との違いを勘案した結果であるということをおし添えます。

次に、期間についてですが、地方自治法の本旨は住民福祉の向上であります。議員報酬の削減分は、住民福祉の向上の一助となる使い方をすべきであると考えております。

したがって、報酬削減期間は、予算の提案権を持つ市長任期が妥当であるというふうに考えております。以上です。

## 【座長】

ありがとうございました。

各会派からの削減率、削減期間、そして、削減された効果額の用途についても要望を受けたところでございます。そのほかに各会派ご意見ございませんか。

## 【ハートフル北九州】

今の各会派の内容をお聞きしてですね、ちょっと削減率については変わらないかなと思うんですけども、削減期間が、我が会派と少し違いがあるような感じでありますんで、もう一度会派に持ち帰って、今日の皆さんの各会派のですね、その削減期間等について少し持ち帰って議論をしてですね、次の機会に、どのような形になるか分かりませんが、1回会派に持ち帰って議論をさせていただきたいなということをお願いしたいと思います。

## 【座長】

ありがとうございました。他にございませんか。(意見等なし)

ただいま各会派からいただきましたご意見では、減額率は10%、そして8%。

そして、減額期間についても、市長任期と今任期というそれぞれの考えがございまして、現状、幅がある状況でございますが、座長としては、次の6月定例会での条例案の提出を目指したいと考えております。

これについて、ご意見等はございますでしょうか。(意見等なし)

ありがとうございます。

6月定例会での条例案提出を考えた場合に、残された期間は非常に短く、スケジュール的にもかなり厳しい現状となっております。

先ほどハートフル北九州会派の浜口幹事長からは、期間について、持ち帰って各会派の意見を踏まえた上で、再度議論をしてくださるということでもございました。

その議論の結果、成り行きを見守りつつ、最終的にはですね、本日いただいた各会派からのご意見を踏まえて、減額率、減額期間についての座長案をつくらせていただいて、各会派と、早急に議論をさせていただき、会派に持ち帰っていただいて、再度ご検討いただきたいと思いますが、これについて、ご意見ございますでしょうか。(意見等なし)

ありがとうございます。

それでは、そのように進めさせていただきたいと思います。

## **3 第3回協議会の日程について**

### 【座長】

では、次の第3回協議会の日程については、事務局に後日、日程調整をさせ、決まり次第連絡させていただきたいと思います。

よろしいでしょうか。(異議なし)

## **4 その他**

### 【座長】

他にご質問やご意見はございませんか。(意見等なし)

なければ、以上で各会派からの削減率、削減期間の表明をいただき、今日の第2回議会改革協議会を終了したいと思います。

ありがとうございました。